

令和5年度 第3回

病院経営戦略会議報告

日時 令和5年5月2日（火） 13時00分～13時40分
場所 3階会議室1・2
出席者 堀之内院長 小山副院長 増田副院長 朝見副院長 安西看護部長
青木保健衛生局理事 堀越病院経営部長 高橋病院総務課長
池田病院施設管理課係長 富田病院財務課長 増田医事課長
鈴木情報管理室長 田中患者支援センター副所長
事務局 坂口病院総務課課長補佐

内 容

◎高橋病院総務課長

【報告事項】

（定期健康診断の実施について）

- ・本年度の定期健康診断について、6月19日（月）から28日（水）の8日間、第2別館の1階で実施するので、職員全員が受診できるよう協力をお願いします。

（新型コロナに係る防疫等業務手当の廃止について）

- ・本庁より新型コロナに係る防疫等業務手当の支給について、5月8日に新型コロナが5類に移行することから、移行をもって支給対象から外れることとなる旨の通知が5月8日出される予定である。

◎富田病院財務課長

【協議事項】

（第3次さいたま市立病院中期経営計画【改定版】骨子案について）

- ・今年度、第3次中期経営計画の改定を実施するが、改定に向けた骨子案がまとまったので、本骨子案について承認いただきたい。
- ・今回の改定は、昨年3月に国の「公立病院経営強化ガイドライン」が策定され、持続可能な地域医療提供体制を確保するため、公立病院の経営を強化していくことが重要であり、各地方公共団体で「経営強化プラン」を策定することが求められていることから実施するもの。

- ・この経営強化プランの策定については、当院の第3次中期経営計画において、6項目目の「新公立病院改革ガイドラインに対する考え方」を「さいたま市立病院経営強化プラン」へ変更することを考えている。
- ・今後のスケジュールについては6月定例会において議会報告を行ったのち、7月に経営評価委員会と地域医療構想調整会議へ報告を行い、12月定例会に改定版の素案を報告し、来年3月の策定を目指す予定となっている。
→ 本骨子案については承認する。(堀之内院長)

◎増田医事課長

【報告事項】

(スポーツ医学総合センター内覧会の実施状況について)

- ・4月28日(金)に報道向け内覧会を実施した。埼玉新聞と東京新聞の参加があった。このうち、埼玉新聞の4月30日(日)紙面に掲載がされた。
- ・また、5月1日(月)に市民向け内覧会を実施し、39名の参加があった。参加者からは診療内容のほか体調についての不安等の相談があり、今後の受診につながるのではないかと考えている。

◎鈴木情報管理室長

【報告事項】

(スポーツ医学総合センター診療開始に向けた準備について)

- ・現在、5月8日の診療開始に向けて各システムのリハーサルを実施している。
- ・リハーサルの実施に伴い、実際の使い勝手等によりプリンターの設置場所等細かい修正箇所が生じているがその都度対応している。

◎安西看護部長

- ・5月8日から新型コロナが5類に移行することから、8B病棟が新型コロナ中等症用10床、感染症8床の18床運用となる。看護配置については変更はなし。
- ・ICUでは、ICU加算対象が現在の4床から6床、新型コロナ重症用1床の7床運用となる。看護配置については変更はなし。

◎青木保健衛生局理事

- ・新型コロナが5月8日から5類に移行することから、取扱いが変更となる。入院調整

については各病院間実施することになり、病床確保については、県であるが中等床については、6月までは制度が維持されるが、それ以降は重症床のみとなる。新型コロナの類型の移行は、一つの節目ではあるが、感染者の状況は増加傾向にあり、変異株の発生も見込まれることから、今後も注視していきたい。

◎堀之内院長

- ・入院前の新型コロナ検査がPCR検査からルミパルス抗原検査に変更する。